小6 社会 歴史（開国～明治・大正）穴うめ（11問）　版Aの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 外国の技術を取り入れて工業をさかんにする政策を（　　）という　　殖産興業

(2) 1871年に藩をなくして県を置いた改革を（　　）という　　廃藩置県

(3) 『学問のすゝめ』を書いて学問の大切さを説いたのは（　　）だ　　福沢諭吉

(4) 1854年に下田と函館の港を開いた条約が（　　）である　　日米和親条約

(5) 薩摩藩の出身で、のちに西南戦争で政府と戦ったのは（　　）だ　　西郷隆盛

(6) 1904年に日本とロシアの間で起きた戦争が（　　）である　　日露戦争

(7) 1911年に関税自主権を取りもどした外務大臣は（　　）である　　小村寿太郎

(8) 自由民権運動の中心となり、自由党をつくったのは（　　）だ　　板垣退助

(9) 憲法づくりの中心となり、初代の総理大臣になったのは（　　）だ　　伊藤博文

(10) 黄熱病を研究し、アフリカで亡くなった細菌学者は（　　）だ　　野口英世

(11) 25歳以上の男子に選挙権を認めた1925年の法律が（　　）だ　　普通選挙法